



平成29年度 補助金等実績報告書

平成30年2月28日

函館市長 工藤 壽樹 様

〒040-0054

住所 函館市元町33番14号

補助事業者等

団体名 函館シンガポール協会

代表者氏名 会長 松川 仁

補助事業等の名称 シンガポール「ツーリズム・アワード」受賞者との交流事業

平成29年11月8日函企国をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成30年1月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 200,000円

補助金等領収済額 金 200,000円

補助金等領収未済額 金 0円

補助事業等の実績書

|                    |  |
|--------------------|--|
| 名 称                | シンガポール「ツーリズム・アワード」受賞者との交流事業  |
| 開 催 期 日            | 平成29年12月11日～12月15日   |
| 開 催 場 所            | 函館市内各所   |
| 主催者，共催者<br>および後援者等 | 函館シンガポール協会，（一社）函館国際観光コンベンション協会<br>シンガポール政府観光局  |
| 参加人員               | シンガポール関係者 17名（うち外国人参加者 15名）  |
| 補助事業等<br>の内容       | シンガポール政府観光局によって表彰された「ツーリズム・アワード」<br>受賞者と函館シンガポール協会会員との交流会の開催や，函館市表敬訪<br>問のほか，函館遺愛女子高等学校訪問による学生との交流事業を行うな<br>ど，函館とシンガポール両国の友好親善が深まった。       |
| 補助事業等の実<br>施による効果  | シンガポール共和国との交流を通して，両国の相互理解とともに国際<br>親善が深まった。観光業界のスペシャリストである「ツーリズム・アワ<br>ード」受賞者の継続的な函館への受け入れにより，両国のサービス・ホ<br>スピタリティを学ぶとともに，国際交流のより一層の促進を行った。 |
| 備 考                |  |

- (注) 1. この様式は，大会等の開催その他これに類する事業等に補助金等の交付を申請し，また  
は，これに係る実績報告をする場合に使用すること。  
2. 補助事業等の内容は，詳細に記載すること。（別紙も可）  
3. その他必要と認められた書類を添付すること。

補助事業等の収支決算書

収入の部

(単位:円)

| 項 目    | 本年度予算額    |               | 本年度決算額  |               | 増 減      |               | 内 訳 |
|--------|-----------|---------------|---------|---------------|----------|---------------|-----|
|        |           | うち、<br>補助対象事業 |         | うち、<br>補助対象事業 |          | うち、<br>補助対象事業 |     |
| 自己資金   | 292,000   | 44,000        | 250,802 | 10,560        | △41,198  | △33,440       |     |
| 分担金    | 582,000   | 582,000       | 480,000 | 400,000       | △102,000 | △182,000      |     |
| 函館市補助金 | 200,000   | 200,000       | 200,000 | 200,000       | 0        | 0             |     |
| 合 計    | 1,074,000 | 826,000       | 930,802 | 610,560       | △143,198 | △215,440      |     |

支出の部

| 項 目    | 本年度予算額    |               | 本年度決算額  |               | 増 減     |               | 内 訳 |
|--------|-----------|---------------|---------|---------------|---------|---------------|-----|
|        |           | うち、<br>補助対象事業 |         | うち、<br>補助対象事業 |         | うち、<br>補助対象事業 |     |
| 記念品代   | 62,000    | 62,000        | 54,000  | 15,000        | 8,000   | 47,000        |     |
| 旅費・滞在費 | 982,000   | 734,000       | 869,370 | 591,800       | 112,630 | 142,200       |     |
| 事務経費等  | 30,000    | 30,000        | 7,432   | 3,760         | 22,568  | 26,240        |     |
| 合 計    | 1,074,000 | 826,000       | 930,802 | 610,560       | 143,198 | 215,440       |     |

※実績報告の場合 収支差引額 0 円

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用する。  
 2. 項目は、詳細に区分して記載すること。  
 3. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。  
 4. 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。  
 5. その他必要と認められた書類を添付すること。

## 決算額内訳一覧

(収入の部)

(単位：円)

| 項 目    | 本年度決算額  |               | 積算内訳        | 備 考 |
|--------|---------|---------------|-------------|-----|
|        |         | うち、<br>補助対象事業 |             |     |
| 自己資金   | 250,802 | 10,560        | 函館シンガポール協会  |     |
| 分担金    | 480,000 | 400,000       | シンガポール政府観光局 |     |
| 函館市補助金 | 200,000 | 200,000       | 函館市補助金      |     |
| 合 計    | 930,802 | 610,560       |             |     |

- (注) 1. この様式は、共通第4号様式「収支予算（決算）書」を説明する添付書類として必ず提出すること。  
 2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。  
 3. 積算額内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。  
 4. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。

## 決算額内訳一覧

(支出の部)

(単位：円)

| 項目     | 本年度決算額  |          | 積算内訳  | 伝票番号<br>(赤字：補助対象外)   |
|--------|---------|----------|---|--|
|        |         | うち補助対象事業 |   |  |
| 記念品代   | 54,000  | 15,000   | 記念品(土産品) 39,000円<br>※事業完了後の支払いのため対象外<br>遺愛高校訪問土産代 15,000円   | 伝票①-A・B<br><br>伝票②-A・B   |
| 旅費・滞在費 | 869,370 | 591,800  | バス代(5日間) 364,000円<br>宿泊費 187,200円<br>食事代 277,570円<br>・12月11日・12日：昼食代<br>(ホテル函館ロイヤル)<br>=36,720円<br>・12月11日：夕食代(いか清)<br>13名=65,000円<br>・12月13日：昼食代(函館ビヤホール)<br>14名=12,000円<br>・12月13日：函館市主催夕食会参加費(函館山ロープウェイ)<br>2名=20,000円<br>・12月14日：朝食代(いかいか亭)<br>13名=39,000円<br>・12月14日：昼食代(ダブル・ドゥ・リハージュ) 9名=14,850円<br>・12月14日：夕食代(はこだてビール) 18名=90,000円<br><br>視察経費 40,600円<br>和装着物体験料((有)プライム)<br>6名分 21,600円<br>12月13日バス駐車場代<br>1,000円<br>大沼国定公園ガイドツアー代<br>9名分 18,000円 | 伝票③<br>伝票④-A・B<br>伝票⑤-A・B<br>伝票⑥<br>伝票⑦-A・B<br>伝票⑧-A・B<br>伝票⑨<br>伝票⑩-A・B<br>伝票⑪<br><br>伝票⑫-A・B<br>伝票⑬<br>伝票⑭-A・B |
| 事務経費等  | 7,432   | 3,760    | 新聞購入代 1,600円<br><br>振り込み手数料(12件) 5,832円<br>(うち、補助対象4件 2,160円)   | 伝票⑮<br><br>伝票①-B、③、④-A、⑤-B、⑥、⑦-B、⑧-B、⑨、⑩-B、⑪、⑫-B、⑭-B   |
| 合計     | 930,802 | 610,560  |   |  |

- (注) 1. この様式は、共通第4号様式「収支予算(決算)書」を説明する添付書類として必ず提出すること。  
2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。  
3. 積算額内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。  
4. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。